

令和 8 年 第 4 回

## 江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 8 年 2 月 2 5 日（水）午後 1 時 3 0 分

場 所：教育委員会室

教育長	内野雅晶
教育長職務代理者	天野安喜子
委員	森本勝也
委員	伊藤真弓
委員	松山隆之

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	木村美由紀
	教育指導課長	大川千章
	学校施設課長	栗間大介
	教育相談センター長	百々和世
	統括指導主事	田中将一
	統括指導主事	堀田誠

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中尾隆
	同 主査	樽川翔平

内野教育長	<p>開会時刻 午後1時30分</p> <p>ただいまから、令和8年第4回教育委員会定例会を開催します。  本日は、傍聴人の方、いらっしゃいません。  それでは、日程第1、署名委員を決定いたします。天野委員さんと森本委員さんをお願いいたします。  続いて、日程第2、議案の審議にまいります。  はじめに、継続となっております、陳情第1号、江戸川区立松江小学校における児童安全保護活動の外部委託費用補助に関する陳情について審議いたします。前回の意見等を踏まえて、質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。また、何か新たな資料要求もありましたらおっしゃっていただければと思います。いかがでしょうか。</p>
天野委員	<p>地元の小学校が来年から登校班をなくして、個別に学校登校をしていくというお話になったということを知ったんですけども、江戸川区全体として、こういった補助を、継続するために補助をいただきたいというところもあれば、学校、そういった行為がなくなったという、もうないんだよというところが何校くらいあるのかというのをちょっと教えていただきたいと思っているんですけども。</p>
木村学務課長	<p>すみません、すぐ今資料が出てこないんですけども、登校班で実施しているところと、あとはそのまま児童がそのまま通っているところというのは調査しているので、後でお知らせいたします。</p>
天野委員	<p>ありがとうございます。  この助成があれば子どもの安全を見守ることができたのに、なんてこともちょっと出てこないとも限らないなと思ったものですから、ちょっとその辺の資料を調べていただけるということで、次回教えていただけたらと思います。  以上です。</p>
教育長	<p>ほかに何かご意見等ありますでしょうか。</p>
森本委員	<p>文教委員会での決定をもってというような記憶があるんですけど、そっちのほうの文教委員会のほうはどんな状況になってるんでしょうか。</p>

教 育 長	教育推進課長、いかがでしょうか。
飯田教育推進 課 長	<p>本件につきましては、趣旨の近いものは文教委員会にも陳情として継続してございます。審議のほうまだ継続中ではございまして、いわゆるシルバー人材センター等による見守りを行っている他の自治体の情報等々ですね、報告はしてございますが、まだ結論には至ってないというのが現状です。</p> <p>以上です。</p>
天 野 委 員	<p>これ、再確認というか。児童安全保護活動、要するに登校班等は、基本はPTAがまとめていくというか、そういった認識で、まず、PTAが元々あってというところの認識でよろしかったでしょうか。</p>
学 務 課 長	<p>登校班に関しては、学校で学校長が定めるものとしてありますので、なので、PTAということではなくて、学校で決めているものとなっております。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>登校班があったり、集団下校の地区別下校班があったりとか、いろんな工夫をしたり、学校ごとにやっております。</p> <p>それでは、何回か陳情の審査ということで取り扱ってまいっておりますが、今回はそろそろ結論という形にしたいなと思っておりますので、今回は委員さんお一人お一人からご発言いただければと思っております。それを踏まえて、今日、意見交換できたらよろしいんじゃないかなと思っておりますが、ちょっと今までに、前回まで発言された内容でも構いませんし、そういったことを踏まえて、と思っております。</p> <p>私からになりますけれども、やはり単独のPTAのことに対して採択をするということが、全体の小Pに対してバランスの配慮というか、その全体像の中で非常にここで何か大きな結論を出していいのか、採択していいのかどうかといったときに、何か必要性があれば採択ということになりますし、そうでなければ、継続なのか、あるいはここでは取扱いになじまないということも一つかなと思っております。やはり工夫して、こういった活動を維持している小学校もあると思うんですね。そうしたときにこの外部委託というふうな方向性を定めている学校もあれば、そうじゃない学校もあるということなので、私たちの立場で言えば、ニュートラルなところに、中立なところ</p>

	<p>にいるべきだと思いますので、そうすると、特定の考え方にぐっと入るのはちょっとどうなのかなというところ、私はちょっとモヤモヤとしながら思っております。</p>
学 務 課 長	<p>すみません、先ほど天野委員にご質問がありました、登校班の数なんですけれども、集団登校を実施している学校なんです、今24年の調査によりますと、実施校は13校、未実施校が33校ということで、登校班の数は40班、平均です。というところになっております。</p> <p>以上です。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>ほかご意見とかありましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、ご意見ないようですので、先ほど私が申し上げたように、今回はちょっと結論のほうを一応整理する回にしたいと思っておりますので、ご意思のほうをちょっとまとめておいていただければと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、そのようにいたしたいと思っておりますので、本日の陳情第1号の審議は継続とさせていただきます。</p> <p>続いて、第5号議案、「声で未来を拓く」開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認についてを議題とします。事務局から説明をお願いいたします。</p>
教育推進課長	<p>それでは、初めて付議された後援名義でございますので、お手元に紙で資料をお配りさせていただいたかと思っておりますので、こちらをご覧ください。</p> <p>申請書からでございます。申請者は、株式会社FRONT.A代表取締役でございます。行事名は、「声で未来を拓く」キッズプロジェクトであります。本事業は、日本の公教育において指導機会も少ない「正しい発声法」を、小学校5年生の児童に指導し、「自分の声が好き」「思い通りに表現できる」</p>

という自己肯定感とコミュニケーション能力を育むことを目的としてございます。このFRONT.Aの代表者は、ナレーターとして40年の経歴を持たれる方になりまして、その専門的な技術と研究機関とのコラボレーションのもとにを実施するというものでございます。

下段のほうにございますように、行政の予算に依存しない形で、いわゆるクラウドファンディングで資金を調達して、今回の事業を実施されるということでございます。実施期間は、令和8年の6月1日から10月末日までの間で、3校の小学校において実施いたしますが、それぞれ月1回3回程度の参考程度で合計10回の予定でございます。

2ページ目を御覧いただきますと、実施概要でございますが、小学校3校、具体的に申し上げますと、すすくすくスクールにおいて開催をしていただくということでお話を伺ってございます。3校のすすくすくスクールでそれぞれ3回程度イベントを行った上で、秋の地域行事におきまして発表を行うというものであります。事業規模にございますように、小学校5年生を中心に3校でそれぞれ10名ずつ、合計30名程度が参加する予定です。

下段の企画書でございますが、先ほどと重複していないところとしましては、意義の2番にあります、保護者・教職員の意識啓発というところも意識しての取組みでございます。

2ページおめくりいただきますと、予算書でございますが、収入といたしましてはクラウドファンディングで100万円程度、またその他の部分につきましては主催者負担ということでお伺いしてございます。児童・保護者からの徴収は行わないということでございます。支出の部は、下段に記載したとおりであります。

次のページがFRONT.Aの会社概要、並びに代表者の経歴等でございます。

また、履歴事項全部証明書を参考にお付けしてございまして、一番最後にチラシの案があるかと思いますが、チラシの下段のところをご覧くださいますと、おおむねの事業の展開が分かるかと思えます。

4月頃に募集を開始し、5月に説明会を行って、それぞれのすすくすくスクールで6月、8月、9月と3回教室を行った上で、3校合同で10月に発表を行う。こういったことの中で、プロの先生から正しい声の出し方を楽しく学ぶという機会でも子どもの成長に寄与していきたいと、そういった事業ということでお伺いしてございます。

雑駁でございますが、説明は以上です。

教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>何かご質問等ありましたら、お願いいたします。</p>
天 野 委 員	<p>うまくご質問できないんですけども、今のご説明と、資料拝見してる中で、この事業は何かのデータを取るためのものなのかなって、ちょっとごめんなさい、直感的に思ってしまったんですね。この方が代表者なのか、会社なのか分かりませんが、私たちはこういうことで、子どもたちはこういう発声すると、こうなりますよってことがデータがないから、こういうところでとって、それを発表、後々はそれに導いていこうというか、結びつけていこうという、ちょっとそういった思いがあるのかなと感じてしまったものですから、その辺はかなり、データ検証していくってことも書いてあったので、そういったことを承諾した上で、私たちが後援名義というところに名前載せていくのかということまで考えたほうがよろしいのかなとちょっと思ってたんですけど、その辺いかがでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>申請書の上段にございますように、申請者の意図といたしましては、正しい発声法をもとに、「自分の声が好き」「思い通りに表現できる」という自己肯定感を育むような活動をしていきたいということでございますが、今回、初めてそういった小学校におけるいわゆる授業のような活動をされるということで、その効果につきましては、専門家の検証をいただきながら実施をしていきたいと。その上で、この活動を今後さらに広く広げていくための資料として、研究機関にも関わっていただくとともに、その効果を今後の展開に活かしていきたいというふうに伺ってございます。</p> <p>以上です。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p> <p>ということは元々が、こういった分野の中ではデータがなく、だけれども絶対そういった結びつきはあるはずだという考察の中で、それを専門的にデータとして残していこう、ともとれるんですが、それを前面に出していただいて、後援名義をそれでもお願いできませんかなのかという話なのであれば、ここで承知なのか、ここで協議されることだと思うんですけど、そういったことがなく、これはいいですよって、それでいいだろうか、後でそのデータをやるからねというところでまた違うところで、これが元となって発表されたという、ちょっと私たちが協議する趣旨とは違ってくるので、そこをちょっとしっかりとご確認いただいた中での協議にしたほうがよろしい</p>

	<p>のではないかな。ちょっと個人的なんですけど、ちょっと思ってしまった次第です。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。</p>
伊 藤 委 員	<p>今の天野委員のご意見も、私もちらっと思ったことと合わせまして、無償で子どもたちにとということなんですけれども、この講座をモデル校で学んだ後に、例えばこの方のこの会社の関連の何か講座とか、有料なものにアピール、無理やりではないけれども、宣伝するようなことがあるのかどうかということがすごく気になりました。やはり趣旨等、また内容は子どもたちの可能性を広げるんですけれども、そこにちょっと営利的なことがあると、やっぱり子どもたちがもっと習いたいという気持ちになったところでその話がありますと、有料、高額なということも、ちょっと想像なんですけれども、そこは心配になったのが感想です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p>
教育推進課長	<p>すみません、質問ではないんですが、この書面だけからは読み取れない部分もあるんですけれども、申請者の方とは直接はお会いしてお話もお伺いしてございます。申請者の意図といたしましては、元々は東北地方でお生まれになって、仙台のほうでしたか、そちらのほうでも活動されていた後に、江戸川区に住まれて長年経っていらっしゃるということで、長年住んできた江戸川区に貢献したい。何をもちって貢献するかということ、長年自分が積み上げてきたキャリアである声の仕事、これを江戸川区の地域に貢献したい、教育に貢献したいという思いで、今回この事業を、採算性としてはですね、半分持ち出しというところもありますので、まだ採算が取れるというところというよりは、地域に貢献したいという思いの中で、今回この事業を始めたい、そのような趣旨で提出されたものだというふうにお伺いしてございます。</p> <p>以上です。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。飯田課長は、そういうお話であれば、そういう受け止め方されるんだろうなって、ものすごく理解がずっと入ってくるんです</p>

	<p>よね。ただ、私みたいなものになってくると、言葉は変なんですけど、データがない。けれども、絶対貢献できる。だからこそ、データを分析している人と組む。じゃあ、その先に何がある。江戸川区内だけでご活動されるなら理解できるんです。しかも、会社組織でなければ。でも、会社組織で、代表者氏名で会社の名前で来てるってことは、やっぱり会社イコール利益をもたらさなければいけない。じゃあ、というところのデータの一つの収集がやっぱり半分は目的があるだろうなと。であれば、本来、こういうことやって将来的にもしかしたらこうやって会社として、そのデータを活用させていただくということもあるかもしれませんが、ということが前にきちんと伝えていただいて、その上で私たちが確認をしていく、いいよね、ちょっとこれは控えようかってことをしなければいけない、その大事な部分がちょっと抜けているのかなと。ちょっと斜めに考えてしまっているのかもしれませんが、この方、小松さんの思いというのは、確かに間違いなくそういう思いだと思います。絶対その思いだと思うんだけど、ちょっともう一回、いろいろな角度から、教育ですから、教育委員会なのでちょっと立ち止まって利益絡んでこないかな、大丈夫かなという、子どもを守るためにも考えていくのも一つかななんて思って、何度も何度もご質問してしまって申し訳ないんですが、これ、私の意見です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。 ほか、いかがでしょうか。</p>
森 本 委 員	<p>実は、この人、商工会議所の会員さんで、私に相談があったんですよ。こういうことをやりたいということで。そこもそういう先入観なしに聞いてもらっていいんですけど、非常にいい内容だと思うし、お金もかからないから、いいなということで飯田課長のほうにお話を聞いていただいたということです。</p>
松 山 委 員	<p>今のお話を伺ったとしまして、私が勝手に感じるのは、教育委員会の後援名義ということなので、教育とどのように絡んでいるかというところを考えたときに、子どもたちに向けてですから、学習指導要領とどのような絡みがあるかなと。言葉の発声であれば、子どもたちは音楽の授業で声を出すということも習っておりますので、すすすくスクールを活用しているのは、本当に一部、一握りの子どもを対象ですけれども、このものは、子どもよりも僕は教員に向けてしていただいたほうが、先生たちの声が子どもによく届くよ</p>

<p>教 育 長</p>	<p>うになるかなと思ってしまうぐらいですけれども、この基本的に反対というイメージではありませんが、その学習としても、子どもたちへどのような還元があるのかということがもうちょっと明確に表れているほうがよいのではないかなと思っています。</p> <p>私もですね、このチラシ見て、イメージが少なくとも分かってきたなと。カレンダーに9月修了式のところを見ますと、各学校で群読発表をする。群読というのは同じものを一緒に読むということだったかなと、田中統括指導主事よろしいでしょうか。</p>
<p>田中統括指導 主 事 教 育 長</p>	<p>大丈夫です。</p> <p>一緒に同じものを読む。それも割とパワフルにというか、同じような気持ちを込めて呼んだりして発表したりするので、何か声に自信を持つという最後の象徴、みんな言う、しっかり読み上げるということなのかな。だから、このイラストもそうなるのかなという気もしました。あと、イメージで「えっ」と思ったのは、「3校合同で実施」というのが10月にありますので、全体発表が一つどこかの小学校1か所に集合させる形になるのではないかなというところがちょっと見えてくるんですね。ですから、あんまり離れた学校同士ではなくて、近くの学校同士のほうがよかったりという、ちょっと運用面がどうなのかななんて思いました。</p> <p>あと、すすく会場を指定してるように見えるんですけども、5年生ってあんまり登録者いないんじゃないかなという気がしまして、各学校10名程度ということでいうと、登録者じゃなくて募るのかなという感じがいたしません。</p> <p>その上で、声に対するという、自分の声に自信を持つとかというあれがあったと思うんですけど、5年生、結構、声変わりがそろそろ始まりますよなんていう時期で、何かこれから男の子だったら高い音が出なくなるとか、ちょっと声がかすれっぽくなるとか、なんかそんなことも含めて、自信持って群読していくことを乗り越えるのかななんていうふうに思ったりもしたんですけどね。なんか5年生ってところを対象としているところの何か意味合いがもうちょっと分かるといいなと思いました。感想でございます。</p> <p>森本委員さん、感想でございますので。</p>
<p>森 本 委 員</p>	<p>私、あれから全然コンタクトとってなくて、この申請書もかなり総会后、</p>

<p>教 育 長</p>	<p>私がちらっと見たときよりも、かなり推敲が重ねられたのかなというふうな気はしていますので、いろいろご指導いただいたと思います。</p> <p>あと、意見というか、感想になりますけども、すすすくのどの時間帯でやるのかなというところと、すすすくの10名というのは本当にもっとたくさんいる中での10名になりますので、かなり雑談とした中で、もう遊びまくってる子どもたちの中で声のトレーニングってなかなか難しいんじゃないかなと思うと、ちょっと切り離してやるんじゃないかなとか、すすすくという位置づけじゃないんじゃないかなとか、ちょっと実際面ではちょっと疑問点がありまして、何か他地区の実践事例とか何かありましたら教えていただけますか。</p>
<p>教育推進課長</p>	<p>まさに今回初めてやろうというものでございますので、他地区の実践事例というのは特にお伺いはしていないところでございます。申請者としても将来的にはいわゆる事業の中でこういった活動もやってみたいというところの展望はお持ちになりながらも、まずはすすすくスクールなどのような、いわゆる授業の中ではなくて、もう少し自由な時間の中で実績をまずはつけていきたいというようなご趣旨で今回すすすくということでお伺いしてございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかに、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
<p>教 育 長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、積極的な反対のお声はなかったように思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>天 野 委 員</p>	<p>私は結構言っていて、ご趣旨もすごく理解できているんですけど、なんかやっぱりこれがNPO法人とかだったら、今後、社会に役立つために多分研究される、これは変わらないと思うんですね、会社としても社会に貢献していくという部分では変わらないと思うんですが、そこで一企業に対するお金ではないけれども、支援をしていくということが教育委員会であっていいの</p>

	<p>かな。この間のマジックもそうなんですけど、やっぱりそこも皆さんご意見があって、それと同様に、利益を伴うところというのがちょっと何か見え隠れしていること、見えなければいいんですけど、ちょっと見えちゃってるよねという部分の中で、その辺がちょっと、活動、ものすごくいいと思ってる。だけれども、そういった面で素直にオーケーというのがちょっと答えにくいなという気持ちではあります。ですから、賛成とはちょっと違うだろうと思います。</p>
教 育 長	<p>事務局にお伺いしますけれども、これ継続で審議ってできるんですか。</p>
教育推進課長	<p>審議としては可能でございますが、今回、申請者の方のあくまで申請内容といたしましては、今回このタイミングでご審議いただいて、ご承認がいただければ、今後4月以降、実際に事業を開始していくに当たりましては、そのための資金調達もクラウドファンディングで行っていくというところからしますと、こちらの予定がどんどん後ろ倒しになっていくというところからすれば、可能であれば、本日結論をいただきたいというふうにはお伺いしてございます。</p>
教 育 長	<p>分かりました。今、事業とおっしゃいましたか。授業ですか。</p>
教育推進課長	<p>この事業。事業目的の事業ですね。</p>
教 育 長	<p>事業ですね。分かりました。</p>
天 野 委 員	<p>これ、全員がオーケーじゃないと駄目なんでしたか。</p>
教育推進課長	<p>最終的には多数決で。</p>
天 野 委 員	<p>過半数以上ですね。一つ、こういうのもあってもいいと思うんですよね。</p>
教 育 長	<p>では、公平な審議をしたということで、多数決とっていいのかな。それでは、委員さんのご意見もいろいろあるかと思しますので、この第5号議案について、賛成の方は挙手をお願いいたします。</p>
	<p>〔賛成者挙手〕</p>

教 育 長	<p>賛成多数ということでございますので、第5号議案、原案のとおり決定とさせていただきます。</p> <p>それでは、次に、第6号議案、江戸川区文化財の登録及び指定について(答申)を議案といたします。事務局から説明をお願いいたします。</p>
教育推進課長	<p>資料のほうには令和8年2月2日付の答申書からの資料があるかと思えます。令和8年2月2日付けで文化財保護審議会から答申をいただいたものであります。本件につきましては、令和7年6月3日付で教育委員会から諮問を行ったものに対する審議の結果でございます。用紙の左側でございますように、第1号議案であります、旧江戸川区役所文書庫及び第2号議案であります上小岩遺跡出土遺物(上小岩遺跡 掲載資料)、いずれにつきましても指定ということで答申がございました。</p> <p>2ページ目が第1号議案の説明になります。</p> <p>旧江戸川区役所文書庫でございますが、概要でございますように、大正13年に南葛飾郡役所の倉庫として建てられ、後に区役所の文書庫となったものでございます。東京大空襲による戦火の跡を残すものということでございます。評価を指定ということで評価理由にございますように、建築史的な価値と戦争遺産としての価値、いずれもあるということでの答申でございます。</p> <p>もう一点が上小岩遺跡出土遺物でございますが、こちらにつきましても一番下から二つ目の評価理由にありますように、弥生時代後期から近世にかけての地域の営みや地方との繋がりを示す重要な手がかりであるということで、指定ということの結論をいただきました。</p> <p>本日ご議決をいただきましたらば、告示案にお示ししましたとおり、外部に向けて告示を行っていきたいと考えてございます。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>何かご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。</p>
森 本 委 員	<p>これは文化財として指定されれば、何か保存等の部分に関して何か区からの予算が出るんでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>文化財として指定ないし登録というような部分があるんですけども、い</p>

	<p>ずれにしましても、若干ではございますが、補助金という形で金銭的な支援をさせていただいてございます。また、併せまして、今後例えば大きな改修等が必要だった場合にご相談いただければ、予算の範囲内で応援するというのも、この登録指定があれば可能になってくるものでございます。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。</p> <p>私からちょっと聞き漏らしちゃったのかなと思うんですけど、上小岩遺跡出土遺物の理由一覧の中の所在地が清新町 2 - 1 - 2 となっておりますけど、これ清新第二中学校の所在地という解釈でよろしいでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>保管をしている場所ということですか。</p>
教育推進課長	<p>ということになります。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかにご質問等ありますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ほかにはないようですので、第 6 号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、第 7 号議案、江戸川区文化財の名称変更についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>告示の案ということで、2 件示しさせていただきました。いずれも名称変</p>

更のものでございます。文化財保護審議会のほうにはあらかじめお諮りをしてご助言をいただいた内容でございます。

別表の上段に記載がございます、上小岩遺跡出土遺物であります、先ほどの議案で議決をいただきました、上小岩遺跡出土遺物に掲載資料の前に、既に登録されていたものでございます。後に、今回、上小岩遺跡出土遺物(掲載資料)というものが追加をされましたので、あらかじめ登録されていた上小岩遺跡出土遺物だけですと内容がよく分からなくなってしまうということで、括弧書きを追加したほうがいいだろうということで、今回追加をいたしました。

下段の仲割天祖神社の棟札でございます。こちらにつきましては、左側が人偏の「仲」、右側がにんべんのない「中」という字で、文字が違うところになってございます。この天祖神社には両方の文字を使った資料が保存されているということで、今回この表記を統一できないかということでご相談がありました。より古い表記であり、かつ多く使われている表記がにんべんのない「中」であるということで、文化財保護審議会の委員の先生方から、こちらのにんべんのない「中」のほうの表記に統一してはどうかということで、所有者の方とも協議をさせていただいた結果として、今回、この仲割天祖神社の棟札につきましては、にんべんのない「中割」という表記に改めさせていただきたいというものでございます。

こちらも議決をいただきましたならば、この告示の案のとおり公表を行っていきたいと考えてございます。

以上です。

教 育 長

ただいまの件、何かご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

天 野 委 員

確認だけさせていただきたいと思いますが、江戸川区の登録文化財の中で、にんべんがある、ないって、多分、漢字ってものすごく意味性を持つてる中で、こっちのときにはこっち、こっちのときはこっちと使われたと思うんですが、それがこれを統一することによって歴史が変わってしまうねってことがないという認識でよろしかったですね。

教育推進課長

同じ「なかわり」につきまして、両方の表記がたくさん使われています。文化財保護委員の先生もコメントとしてありましたけれども、古い時代であれば特にそうなんです、同じ読みで同じ意味の漢字であれば、特にあまり意図はなくて、簡単な文字を使うとか難しい文字を使うということは一般的

	<p>に行われていたということなので、どっちが正しいということではなく、どちらも本来は正しい。ただ、所有者のほうで統一をしたいということであれば、古くかつたくさん使われているほうに統一しておくのがいいんではないかということでした。</p>
天 野 委 員	<p>ありがとうございます。大丈夫です。</p>
教 育 長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ほかはないようでございますので、第7号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>続いて、日程第3、教育関係事務報告にまいります。</p> <p>教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
教育推進課長	<p>教育委員会後援名義の使用申請一覧をご覧ください。</p> <p>今回、8回目の後援名義申請でございます。行事名は、2026 楽夢音サマーコンサート。この楽夢音という団体につきましては、小松川高校の吹奏楽部のOBによる団体でございます。事業目的は、祖父母世代から子ども世代まで気楽に来場でき吹奏楽の良さを楽しめる演奏会を開催し、音楽教育・音楽活動の発展に貢献するというものでございます。令和8年7月19日（日）タワーホール船堀大ホールを会場といたしまして、江戸川区民を対象として実施をいたします。費用の徴収及び賞状・副賞等はございません。参考に企画書並びに前回のチラシ、また予算書を添付させていただきました。</p> <p>説明は以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この件に関しまして、何かご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。</p>

松山委員	<p>す。</p> <p>前回、第10回は秋開催。今回はサマーということで、これは文化センターの改築を踏まえて早めにされるとか。季節が夏になった意図だったりはいかがでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>前回もタワーホール船堀でありますので、その会場の変更というわけではないんですけども、すみません、日程が秋と冬が違うということにつきましては、すみません、具体的に確認はしてございませんでした。</p> <p>以上です。</p>
松山委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>よろしいですか。</p> <p>ほかにいかがでしょうか。</p>
<p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>	
教育長	<p>それでは、ほかにご意見等ないようですので、ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>次に、不登校支援リーフレット「子どもの登校について悩みをもつ保護者の皆さまへ」の発刊について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
百々教育相談センター長	<p>この度、教育相談センターでは、学会、様々な地域の方、保護者の方のお声を受けまして、お子さんが登校しづり、もしくは登校できなくなった際に、保護者の方が学校内外でどのような支援を受けることができるかを一覧で分かるように支援内容をまとめたリーフレットを作成させていただきました。本リーフレットを活用してもらうことで、子どもだけでなく保護者の方も孤立させない、どこかにつながり続けられるようにしていきたいと思っております。本リーフレットは、令和8年4月には学校を通じて全保護者に配布されるようにしていきたいと考えております。</p> <p>報告は以上です。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>何かご意見等ありますでしょうか。</p>

天 野 委 員	<p>まずは、こういったリーフレットができるということ、多分心強いと、保護者。感想です。いいものをつくっていただいたなど。これから先、私もゆっくり拝見させていただこうと思うんですけども、今、センター長おっしゃったように、ぜひ、誰1人不安にならないような、そんな江戸川区に向けていっていただけたらありがたいなと思います。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。</p>
伊 藤 委 員	<p>とても分かりやすく、すばらしいリーフかなというふうに思いました。配布先は、学校以外にも、例えば公共の区役所とかコミュニティ会館とかに置かれるということはあるのでしょうか。</p>
教育相談センター長	<p>多くの区民さんが目に触れられる場所には今後置いておきたいなと思っております。関係部署との調整を今後図っていきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>
教 育 長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>
松 山 委 員	<p>この度のQRコードの活用はすごくいいと思います。QRをのぞくと、私自身、今まで見たことのないページに飛び立って勉強になりました。</p> <p>リーフレットとしてちょっと文字が多いかなという気がするんです。これ以上は削れないもののでしょうか。</p>
教育相談センター長	<p>こちらは作成した指導主事の熱い思いが込められておまして。</p>
松 山 委 員	<p>ありがとうございます。</p>
教 育 長	<p>ほか、いかがでしょうか。</p>
	<p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>ほかはないようでしたら、ただいまの報告事項を了承いたします。</p>

以上をもちまして、令和8年第4回教育委員会定例会を終了いたします。

閉会時刻 午後2時07分